

講演後の生徒の感想

- 働くことがどういうことなのかを実際に働いている人の話を聞いてわかりました。これからの自分の進路を考えるときに活かしたいです。
- 工事系の仕事に興味があったので、すごく良い話を聞けたなと思いました。
- 人に感謝されるとうれしいんだなと思いました。なので現場監督をしている父親に“いつもお仕事お疲れ様”と感謝したいと思いました。
- 仕事内容やなぜその仕事についてのか教えていただきました。話のなかでやりたいことはやっておいた方がいいと言ったので中学でしか出来ないことをどんどんやってみたいです。
- アドバイザーの方の中学の頃の夢が医療系でどうしても数学が苦手で違う方向へ進んだと言っていて、やっぱり勉強が大事なんだなと改めて思うことができました。
- 初めてカメラのレンズについて知ったり新しく未来について考えられたように思いました。将来どうなるのか不安な気持ちもありましたが、中学生の今は好奇心を持ってい로운なことにチャレンジすることが大切なんだなと思いました。上手い出来ないこともたくさんあるけど将来は自分に誇りが持てる楽しいと思うことができる仕事に就きたいです。
- 伝えてくれたことで、好奇心を持ってい로운なことに挑戦することや勉強することは、この先、とても大事になってくるなと思えました。勉強をしてい로운なについて考えられるようになりたいと思いました。
- まだ仕事を自分がするという事について考えてなかったので、これからの職業勉強にとっても役に立ちました。
- 東日本大震災が今の私たちと同じ中学1年生の時にあって、消防士になりたいと思い今叶えているアドバイザーの方がすごいと思いました。
- 僕が思っていた消防の仕事は火を消す事だけでしたが、様々な仕事があり驚きました。消防学校時代に先生に言われた言葉“消防士は1番身近なヒーローだ。ヒーローが死んだらヒーローになれないだろう”が心に残りました。
- 言語聴覚士について詳しく知ることができました。驚いたのはこの職業が中学生のなりたい職業ランキング3位だということです。自分の将来の進路の参考になりました。
- 自分の好きなことを仕事にするのが大切なんだなと思いました。とろみをつけた水を飲ませていただいたとき、無味でゼリーみたいでちゃんと考えていてすごいなと思いました。楽しかったです。
- 高校からでも自分が知らないような仕事を知れるかもしれないことがわかりました。どんな仕事でもやりがいがあることがわかりました。
- 心に残っているのは負の考えを正の考えに変化させるために夢を持ち続けることと言っていたところです。夢はそこまで影響があり考え方を変えてしまうことに驚きました。
- 一番心に残ったことは“相手を助ける”ということです。相手を助ければ自分にも返ってくるからです。
- 将来の夢があっても何かきっかけがあれば仕事が変わることがあるし、充実した日々を送るにはめんどくさいことから逃げないでがんばることが大切だとわかりました。
- 話を聞いて警察官ってかっこいいなと思いました。長い時間話を聞くよりも今回やった指紋などの実験をすることでより話が頭に入ってきました。
- 実際にひとつの仕事を体験することができ、自分の可能性や興味の範囲が広がりました。
- 高校には大分高専というところがあることを知りました。
- 社会に出ることは勇気のいる難しいことだけど、わくわくするものなんだなと思いました。アドバイザーの方が楽しそうに話してくださったことで働くということへの不安が少し無くなった気がします。
- わかりやすく丁寧に話してくれて途中でクイズや質問タイムを挟んでくれたりととても楽しかったです。
- 聞きやすくてわかりやすかったです。ところどころ笑わせる要素を入れたりしてみんなも楽しい気持ちになっていてすごかったです。